

2023 年度

# シラバス

国際自動車工学科 1 年



科目名	日本語教育	時間	240	科目名	自動車整備士の 力学・数学	時間	28
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	通年
科目紹介 (目的)	日本語習得(N1、N2)に向けた学習及び 試験対策。			科目紹介 (目的)	自動車整備士に必要な力学・数学の基 礎を理解する。		
講義手順	教科書に沿って勉強し、必要に応じて試 験対策を実施して資格試験合格を目指 す。			講義手順	テキストを中心に解説後、小テストにて理 解度確認。		
教科書 (教材)	日本語教材			教科書 (教材)	自動車整備士の数学		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 ・基礎的な日本語教育 ・自動車整備で使用する日本語 ・日本語能力検定に向けた対策				《前期》 ・単位 ・基礎的な原理・法則 ・自動車の緒元 ・電気の基礎			
《後期》 ・基礎的な日本語教育 ・自動車整備で使用する日本語 ・日本語能力検定に向けた対策				《後期》 ・試験問題実例使用			

科目名	電気・電子理論	時間	30	科目名	材料・燃料 潤滑剤・図面	時間	29
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	通年
科目紹介 (目的)	自動車電装に関する電気の基本と回路について習得する。			科目紹介 (目的)			
講義手順	テキストを中心に電気基礎及び電気回路の解説。			講義手順	テキストを中心に役割に応じた使用材料・潤滑材の解説と基礎図面の解説。		
教科書 (教材)	電装品構造			教科書 (教材)	自動車製図及び材料・2級製図プリント 3級自動車シヤシ 2級ガソリン自動車エンジン編 2級ディーゼル自動車エンジン編		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 電装1 ・電気の流れ方 ・抵抗 ・コンデンサー ・コイル				《前期》 ・自動車材料の特徴 ・鉄と鋼 ・非鉄金属材料  ・ガソリン ・エンジンオイル ・潤滑及び潤滑剤  注意:材料は前期のみ			
《後期》 電装1 ・ダイオード ・トランジスタ ・電子回路 ・トランジスタとダイオード応用Ⅰ ・トランジスタとダイオード応用Ⅱ				《後期》 ・軽油 ・エンジンオイル ・潤滑及び潤滑剤  ・図面の名称 ・図面の大きさ及び様式 ・製図に用いる線 ・図形の表し方 ・面の肌の図示方法 ・図面の見方 ・電気製図  注意:図面は後期のみ			

科目名	機器の構造・ 取り扱い	時間	24	科目名	エンジン	時間	48
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	通年
科目紹介 (目的)	工具・整備機器の名称、役割、使用方法 を理解する。	科目紹介 (目的)	ガソリン・ディーゼルエンジンに必要な整備 方法を理解する。				
講義手順	テキストを中心に整備の基礎知識、基本 作業整備機器の解説。	講義手順	テキストを中心にガソリン・ディーゼルエン ジンの整備方法を解説。				
教科書 (教材)	基礎自動車整備作業	教科書 (教材)	3級ガソリン自動車エンジン編 3級ディーゼル自動車エンジン編 2級ガソリン自動車エンジン編 2級ディーゼル自動車エンジン編				
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 ・整備の基礎知識 ・基礎整備作業整備機器 ・清掃・洗浄作業機器 ・昇降作業機器				《前期》 エンジン 原動機(ガソリンエンジン) ・基本点検			
《後期》 ・測定作業機器 ・エンジン・シャシ・電装点検機器 ・その他の点検整備機器				《後期》 エンジン 原動機(ガソリンエンジン) ・基本点検  燃料、潤滑、冷却装置 ・基本点検			

科目名	シャシ	時間	58	科目名	電装	時間	54
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	通年
科目紹介 (目的)	動力伝達(マニュアルミッション、クラッチ)、旋回・走行(ステアリング、サスペンション、ホイールアライメント)、制動装置(ブレーキ)の構造を理解及び12ヶ月定期点検の整備内容及び重要性を理解する。			科目紹介 (目的)	自動車整備に必要な灯火・点火・充電・開閉・施錠・始動装置の整備方法を理解する		
講義手順	テキストを中心に各装置の整備方法を解説。			講義手順	テキストを中心とした電気装置の整備方法を解説。		
教科書 (教材)	3級ガソリン・ジーゼルシャシ編 自動車定期点検整備の手引き			教科書	電装品構造 2・3級ガソリン自動車エンジン編		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 シャシ1 動力伝達装置(マニュアルミッション、クラッチ ドライブシャフト) ・基本点検  シャシ2 旋回装置(マニュアルステアリング) ・基本点検  シャシ3 制動装置(フロント・リヤブレーキ、マスタシ リンダ) ・基本点検				《前期》 電装1 ・電気の基礎  電装2 ・始動装置(バッテリー、イグニッション、ニュートラル スイッチ、スタータ)			
《後期》 シャシ1 動力伝達装置(プロペラシャフト、ディファレン シャル、タイヤ)  シャシ2 走行装置(サスペンション、ホイールアライメント ボデー)  シャシ3 制動装置(倍力装置、ブレーキ全般、12ヶ月 定期点検)				《後期》 電装1 ・灯火装置(ヘッドランプ、ウinker、フォグランプ) ・充電装置(オルタネータ)  電装2 ・点火装置(イグニッションコイル、ディストリビュータ)			

科目名	エンジン整備実習	時間	108	科目名	シャシ整備実習	時間	108
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	通年
科目紹介 (目的)	ガソリン・ディーゼルエンジンに必要な整備方法を実習にて理解する。			科目紹介 (目的)	動力伝達(マニュアルミッション、クラッチ)、旋回・走行(ステアリング、サスペンション、ホイールアライメント)、制動装置(ブレーキ)の構造を実習にて理解する。12ヶ月定期点検の整備内容を実習車にて理解する。		
講義手順	単体エンジン・燃料装置を使用して点検・分解・組立て・調整・検査の実施。実習終了翌週1時間目の実技試験実施。			講義手順	動力伝達(マニュアルミッション、クラッチ)、旋回・走行(ステアリング・サスペンション、ホイールアライメント)、制動装置(ブレーキ)の単体部品を使用して点検・分解・組立・調整・検査の実施。実習終了翌週1時間目の実技試験実施。		
教科書 (教材)	各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ガソリン自動車エンジン編			教科書 (教材)	各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ガソリン自動車シャシ編		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
<b>《前期》</b> <b>エンジン</b> 原動機(ガソリンエンジン) 点検・分解・測定・組立・調整・検査  燃料、潤滑、冷却装置 点検・分解・測定・組立・調整・検査				<b>《前期》</b> <b>シャシ1</b> 動力伝達装置(マニュアルミッション、クラッチ ドライブシャフト) 点検・分解・測定・組立・調整・検査  <b>シャシ2</b> 走行装置(マニュアルステアリング) 点検・分解・測定・組立・調整・検査  <b>シャシ3</b> 制動装置(フロント・リヤブレーキ、マスタシリンダ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査			
<b>《後期》</b> <b>エンジン</b> 原動機(ガソリンエンジン) 点検・分解・測定・組立・調整・検査  燃料、潤滑、冷却装置				<b>《後期》</b> <b>シャシ1</b> 動力伝達装置(プロペラシャフト、ディファレンシャル、 タイヤ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査  <b>シャシ2</b> 走行装置(サスペンション、ホイールアライメント、 ボデー) 点検・分解・測定・組立・調整・検査  <b>シャシ3</b> 制動装置(倍力装置、ブレーキ全般) 点検・分解・測定・組立・調整・検査			

科目名	電装整備実習	時間	120	科目名	工作作業	時間	22
学年	1	学期	通年	学年	1	学期	後期
科目紹介 (目的)	自動車整備に必要な灯火・点火・充電・開閉・施錠・始動装置の整備方法を理解する	科目紹介 (目的)	簡単な工作作業を通じて、必要な工作方法を理解する。				
講義手順	テキストを中心とした電気装置の整備方法を解説。	講義手順	文鎮製作実習課題を指示し指導する。				
教科書 (教材)	電装品構造 各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ガソリン自動車エンジン編	教科書 (教材)	基礎自動車整備作業				
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 電装1 ・電気の基礎 点検・分解・測定・組立・調整・検査 電装2 ・始動装置(バッテリー、イグニッション、ニュートラルスイッチ、スタータ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査				《前期》			
《後期》 電装1 ・灯火装置(ヘッドランプ、ウィンカー、フォグランプ) ・施錠装置(ドアロック) ・開閉装置(パワーウィンドウ) ・後側方確認装置(ミラー) ・窓拭装置(ワイパー) 点検・分解・測定・組立・調整・検査 電装2 ・充電装置(オルタネータ) ・点火装置(イグニッションコイル、ディストリビュータ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査				《後期》 ・製作物作業内容説明 ↓ ・文鎮製作(タガネ、ボール盤、ヤスリ使用)			

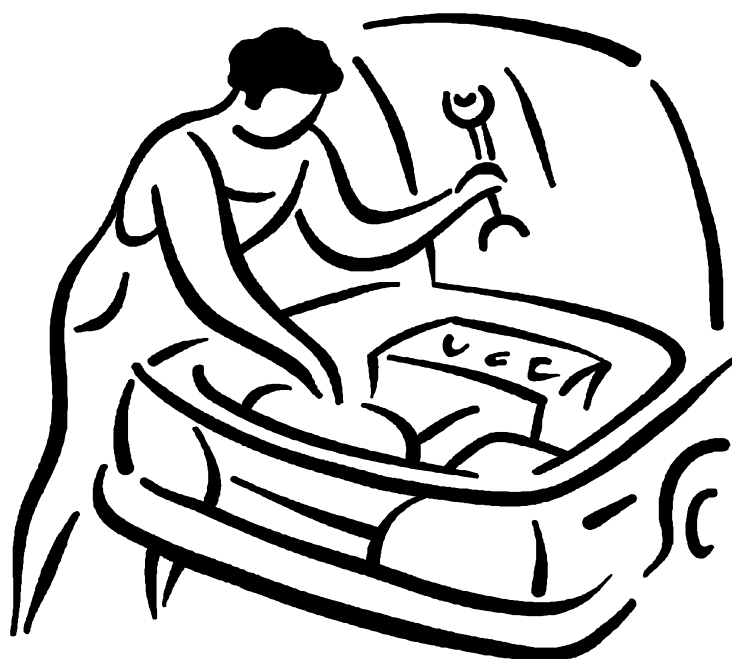
科目名	測定作業	時間	24	科目名		時間	
学年	1	学期	通年	学年		学期	
科目紹介 (目的)	自動車整備に必要な灯火・点火・充電・開閉・施錠・始動装置の整備方法を理解する			科目紹介 (目的)			
講義手順	テキストを中心とした電気装置の整備方法を解説。			講義手順			
教科書 (教材)	電装品構造 各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ガソリン自動車エンジン編			教科書 (教材)			
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 電装1 ・電気の基礎 点検・分解・測定・組立・調整・検査 電装2 ・始動装置(バッテリー、イグニッション、ニュートラルスイッチ、スタータ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査				《前期》			
《後期》 電装1 ・灯火装置(ヘッドランプ、ウインカー、フォグランプ) ・施錠装置(ドアロック) ・開閉装置(パワーウィンドウ) ・後側方確認装置(ミラー) ・窓拭装置(ワイパー) 点検・分解・測定・組立・調整・検査 電装2 ・充電装置(オルタネータ) ・点火装置(イグニッションコイル、ディストリビュータ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査				《後期》			



2023 年度

# シラバス

国際自動車工学科 2 年



科目名	日本語教育	時間	240	科目名	自動車整備士の 力学・数学	時間	28
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	通年
科目紹介 (目的)	日本語習得(N1、N2)に向けた学習及び 試験対策。			科目紹介 (目的)	自動車整備士に必要な力学・数学の基 礎を理解する。		
講義手順	教科書に沿って勉強し、必要に応じて試 験対策を実施して資格試験合格を目指 す。			講義手順	テキストを中心に解説後、小テストにて理 解度確認。		
教科書 (教材)	日本語教材			教科書 (教材)	自動車整備士の数学 その他 作成プリント		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 ・基礎的な日本語教育 ・自動車整備で使用する日本語 ・日本語能力検定に向けた対策				《前期》 ・試験問題実例使用 ・作成プリント ・軸重の計算			
《後期》 ・基礎的な日本語教育 ・自動車整備で使用する日本語 ・日本語能力検定に向けた対策				《後期》 ・試験問題実例使用 ・作成プリント			

科目名	電気・電子理論	時間	26	科目名	自動車整備に関する法規	時間	11
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	後期
科目紹介 (目的)	自動車電装に関する電気の基本と回路について習得する。	科目紹介 (目的)	自動車整備に関する法規。				
講義手順	テキストを中心に電気基礎及び電気回路の解説。	講義手順	テキストを中心とした法令の解説。				
教科書 (教材)	電装品構造	教科書 (教材)	H30年度法令教材				
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 電装2 ・電気の応用回路 ・ディーゼル予熱回路 ・電子制御燃料噴射装置(基本編)				《前期》			
《後期》 電装2 ・ディーゼル予熱回路 ・電子制御燃料噴射(応用編)				《後期》 道路運送車両法について			

科目名	<b>機器の構造・ 取り扱い</b>	時間	<b>8</b>	科目名	<b>エンジン</b>	時間	<b>50</b>
学年	<b>2</b>	学期	<b>後期</b>	学年	<b>2</b>	学期	<b>通年</b>
科目紹介 (目的)	工具・整備機器の名称、役割、使用方法を理解する。	科目紹介 (目的)	ガソリン・ディーゼルエンジンに必要な整備方法を理解する。				
講義手順	テキストを中心に整備の基礎知識、基本作業整備機器の解説。	講義手順	テキストを中心にガソリン・ディーゼルエンジンの整備方法を解説。				
教科書 (教材)	基礎自動車整備作業	教科書 (教材)	3級ガソリン自動車エンジン編 3級ディーゼル自動車エンジン編 2級ガソリン自動車エンジン編 2級ディーゼル自動車エンジン編				
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》				《前期》 エンジン ガソリンエンジン(原動機) ・基本点検 ・燃料噴射装置 ディーゼルエンジン(原動機) ・燃料、潤滑、冷却装置 ・基本点検			
《後期》 ・測定作業の復習 ・車検時に使用する整備機器 ・その他の点検整備機器				《後期》 エンジン ガソリンエンジン(原動機) ・基本点検 ・燃料噴射装置 ディーゼルエンジン(原動機) ・燃料、潤滑、冷却装置 ・基本点検			

科目名	シャシ	時間	58	科目名	電装	時間	54
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	通年
科目紹介 (目的)	動力伝達(オートマチックミッション、)、旋回・走行(ステアリング、サスペンション、ホイールアライメント)、制動装置(ブレーキ)の構造を理解及び12ヶ月定期点検と車検の整備内容及び重要性を理解する。			科目紹介 (目的)	自動車整備に必要な灯火・点火・充電・開閉・施錠・始動装置の整備方法を理解する		
講義手順	テキストを中心に各装置の整備方法を解説。			講義手順	テキストを中心とした電気装置の整備方法を解説。		
教科書 (教材)	3級ガソリン・ジーゼルシャシ編 2級ガソリン・ジーゼルシャシ編 自動車定期点検整備の手引き			教科書	電装品構造 2・3級ガソリン自動車エンジン編		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
<b>《前期》</b> シャシ1 動力伝達装置(オートマチックトランスミッション) ・基本点検 シャシ2 旋回装置(パワーステアリング) ・基本点検 シャシ3 制動装置(ブレーキ装置) ・基本点検				<b>《前期》</b> 電装1 ・電気の基礎 電装2 ・始動装置(バッテリー、イグニッション、ニュートラルスイッチ、スタータ)			
<b>《後期》</b> シャシ1 動力伝達装置(電子制御式オートマチックトランスミッション) シャシ2 走行装置(サスペンション、ボデー) シャシ3 制動装置(アンチロックブレーキ装置、エキゾーストブレーキ装置)				<b>《後期》</b> 電装1 ・灯火装置(ヘッドランプ、ウインカー、フォグランプ) ・施錠装置(ドアロック) ・開閉装置(パワーウィンドウ) ・後側方確認装置(ミラー) ・窓拭装置(ワイパー) 電装2 ・充電装置(オルタネータ) ・点火装置(イグニッションコイル ディストリビュータ)			

科目名	故障原因探求	時間	16	科目名		時間	
学年	2	学期	通年	学年		学期	
科目紹介 (目的)	自動車の故障箇所の診断・原因究明。			科目紹介 (目的)			
講義手順	診断方法、再現術などテキストを中心とした解説。			講義手順			
教科書 (教材)	2・3級ガソリン自動車エンジン編 2・3級ガソリン自動車シャシ編			教科書			
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 ・ご用命の聴取 ・不具合の確認方法 ・不具合の再現法 ・フローチャートによる診断方法				《前期》			
《後期》 ・ご用命の聴取 ・不具合の確認方法 ・不具合の再現法 ・フローチャートによる診断方法				《後期》			

科目名	エンジン整備実習	時間	112	科目名	シャシ整備実習	時間	130
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	通年
科目紹介 (目的)	ガソリン・ディーゼルエンジンに必要な整備方法を実習にて理解する。			科目紹介 (目的)	動力伝達(マニュアルミッション、クラッチ)、旋回・走行(ステアリング、サスペンション、ホイールアライメント)、制動装置(ブレーキ)の構造を実習にて理解する。12ヶ月定期点検の整備内容を実習車にて理解する。		
講義手順	単体エンジン・燃料装置を使用して点検・分解・組立て・調整・検査の実施。			講義手順	動力伝達(マニュアルミッション、クラッチ)、旋回・走行(ステアリング・サスペンション、ホイールアライメント)、制動装置(ブレーキ)の単体部品を使用して点検・分解・組立・調整・検査の実施。実習終了翌週1時間目に実技試験実施。		
教科書 (教材)	各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ディーゼル自動車エンジン編			教科書 (教材)	各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ガソリン自動車シャシ編		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
<b>《前期》</b> エンジン 原動機(ガソリンエンジン) 点検・分解・測定・組立・調整・検査				<b>《前期》</b> シャシ1 動力伝達装置(オートマチックトランスミッション、 ディファレンシャル) 点検・分解・測定・組立・調整・検査  シャシ2 走行装置(サスペンション、ボデー構造) 点検・分解・測定・組立・調整・検査  シャシ3 制動装置(12ヶ月点検、アンチロック・エキゾースト ブレーキシステム) 点検・分解・測定・組立・調整・検査			
<b>《後期》</b> エンジン 原動機(ガソリンエンジン) 点検・分解・測定・組立・調整・検査				<b>《後期》</b> シャシ1 動力伝達装置(電子制御オートマチック トランスミッション) 点検・分解・測定・組立・調整・検査 シャシ2 小型トラック(サスペンション、ブレーキ)  点検・分解・測定・組立・調整・検査 シャシ3 車検整備(24ヶ月定期点検) 点検・分解・測定・組立・調整・検査			

科目名	電装整備実習	時間	124	科目名	故障原因探求	時間	16
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	後期
科目紹介 (目的)	自動車整備に必要な灯火・点火・充電・開閉・施錠・始動装置の整備方法を理解する。	科目紹介 (目的)	自動車の故障箇所をいろいろな方法を使い診断していく。				
講義手順	テキストを中心とした電気装置の整備方法を解説。教材車及び単体部品、エンジンベンチを使用して構造・作動の解説。	講義手順	教材車及びエンジンベンチを使用し、テキストを見ながら故障探求を行う。				
教科書 (教材)	電装品構造 各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ガソリン自動車エンジン編	教科書 (教材)	各修理書(学校にて備え付け)				
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 電装1 ・ホーン、ワイパー 点検・分解・測定・組立・調整・検査 電装2 ・電子制御装置基礎(バッテリー、イグニッション、ニュ スイッチ、スタータ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査				《前期》			
《後期》 電装1 ・灯火装置(ヘッドランプ、ウインカー、フォグ ランプ) ・施錠装置(ドアロック) ・開閉装置(パワーウィンドウ) ・後側方確認装置(ミラー) ・窓拭装置(ワイパー) 点検・分解・測定・組立・調整・検査 電装2 ・充電装置(オルタネータ) ・点火装置(イグニッションコイル、ディスト リビュータ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査				《後期》 ・エンジン、シャシ、電装に不具合設定 ・トラブルシューティング(基本編)			



科目名	測定作業	時間	24	科目名	自動車検査作業	時間	26
学年	2	学期	通年	学年	2	学期	後期
科目紹介 (目的)	自動車整備に必要な灯火・点火・充電・開閉・施錠・始動装置の整備方法を理解する			科目紹介 (目的)	自動車の点検整備後の検査作業の手順を理解する。		
講義手順	テキストを中心とした電気装置の整備方法を解説。			講義手順	教材車及び検査ラインを使用し、24ヶ月定期点検後の検査作業を実施。		
教科書 (教材)	電装品構造 各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ガソリン自動車エンジン編			教科書 (教材)	自動車定期点検整備の手引 H30年度法令教材 記録簿(学校備え付け)		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 電装1 ・電気の応用 点検・分解・測定・組立・調整・検査 電装2 ・充電装置(オルタネータ、交流回路)  点検・分解・測定・組立・調整・検査				《前期》			
《後期》 電装1 ・灯火装置(ヘッドランプ、ウインカー、フォグランプ) ・施錠装置(ドアロック) ・開閉装置(パワーウィンドウ) ・後側方確認装置(ミラー) ・窓拭装置(ワイパー) 点検・分解・測定・組立・調整・検査 電装2 ・充電装置(オルタネータ) ・点火装置(イグニッションコイル、ディストリビュータ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査				《後期》 シャシ 自動車検査作業 点検・分解・測定・組立・調整・検査			

2023 年度

# シラバス

国際自動車工学科 3 年



科目名	日本語教育	時間	120	科目名	自動車整備士の 力学・数学	時間	14
学年	3	学期	前期	学年	3	学期	通年
科目紹介 (目的)	日本語習得(N1、N2)に向けた学習及び 試験対策。			科目紹介 (目的)	自動車整備士に必要な力学・数学の基 礎を理解する。		
講義手順	教科書に沿って勉強し、必要に応じて試 験対策を実施して資格試験合格を目指 す。			講義手順	テキストを中心に解説後、小テストにて理 解度確認。		
教科書 (教材)	日本語教材			教科書 (教材)	自動車整備士の数学 その他 作成プリント		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 ・基礎的な日本語教育 ・自動車整備で使用する日本語 ・日本語能力検定に向けた対策				《前期》 ・試験問題実例使用 ・作成プリント ・軸重の計算			
《後期》 ・基礎的な日本語教育 ・自動車整備で使用する日本語 ・日本語能力検定に向けた対策				《後期》 ・試験問題実例使用 ・作成プリント			

科目名	電気・電子理論	時間	14	科目名	自動車整備に関する法規	時間	13
学年	3	学期	通年	学年	3	学期	前期
科目紹介 (目的)	自動車電装に関する電気の基本と回路について習得する。	科目紹介 (目的)	自動車整備に関する法規。				
講義手順	テキストを中心に電気基礎及び電気回路の解説。	講義手順	テキストを中心とした法令の解説。				
教科書 (教材)	電装品構造	教科書 (教材)	H30年度法令教材				
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 電装2 ・電気の応用回路 ・ディーゼル予熱回路 ・電子制御燃料噴射装置(基本編)				《前期》			
《後期》 電装2 ・ディーゼル予熱回路 ・電子制御燃料噴射(応用編)				《後期》 道路運送車両法について			

科目名	機器の構造・ 取り扱い	時間	6	科目名	エンジン	時間	28
学年	3	学期	後期	学年	3	学期	通年
科目紹介 (目的)	工具・整備機器の名称、役割、使用方法 を理解する。			科目紹介 (目的)	ガソリン・ディーゼルエンジンに必要な整備 方法を理解する。		
講義手順	テキストを中心に整備の基礎知識、基本 作業整備機器の解説。			講義手順	テキストを中心にガソリン・ディーゼルエン ジンの整備方法を解説。		
教科書 (教材)	基礎自動車整備作業			教科書 (教材)	3級ガソリン自動車エンジン編 3級ディーゼル自動車エンジン編 2級ガソリン自動車エンジン編 2級ディーゼル自動車エンジン編		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》				《前期》 エンジン ディーゼルエンジン(原動機) ・燃料、潤滑、冷却装置 ・基本点検  進角装置(VVT)			
《後期》 ・測定作業の復習 ・車検時に使用する整備機器 ・その他の点検整備機器				《後期》 エンジン ディーゼルエンジン(原動機) ・燃料、潤滑、冷却装置 ・基本点検  進角装置(VVT)			

科目名	シャシ	時間	28	科目名	電装	時間	32
学年	3	学期	通年	学年	3	学期	通年
科目紹介 (目的)	動力伝達(オートマチックミッション、)、旋回・走行(ステアリング、サスペンション、ホイールアライメント)、制動装置(ブレーキ)の構造を理解及び12ヶ月定期点検と車検の整備内容及び重要性を理解する。			科目紹介 (目的)	自動車整備に必要な灯火・点火・充電・開閉・施錠・始動装置の整備方法を理解する		
講義手順	テキストを中心に各装置の整備方法を解説。			講義手順	テキストを中心とした電気装置の整備方法を解説。		
教科書 (教材)	3級ガソリン・ディーゼルシャシ編 2級ガソリン・ディーゼルシャシ編 自動車定期点検整備の手引き			教科書	電装品構造 2・3級ガソリン自動車エンジン編		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
<b>《前期》</b> シャシ1 動力伝達装置(オートマチックトランスミッション) ・基本点検 シャシ2 旋回装置(パワーステアリング) ・基本点検 シャシ3 制動装置(ABS、エアブレーキ、エキゾースト・ブレーキ、トラクションコントロール) ・基本点検				<b>《前期》</b> 電装1 ・メータ、エアコン 電装2 ・電子制御装置(センサ、ECU、アクチュエータ)			
<b>《後期》</b> シャシ1 動力伝達装置(オートマチックトランスミッション) ・基本点検 シャシ2 旋回装置(パワーステアリング) ・基本点検 シャシ3 制動装置(ABS、エアブレーキ、エキゾースト・ブレーキ、トラクションコントロール) ・基本点検				<b>《後期》</b> 電装1 ・メータ、エアコン 電装2 ・電子制御装置(センサ、ECU、アクチュエータ)			

科目名	エンジン整備実習	時間	156	科目名	シャシ整備実習	時間	162
学年	3	学期	通年	学年	3	学期	通年
科目紹介 (目的)	ガソリン・ディーゼルエンジンに必要な整備方法を実習にて理解する。			科目紹介 (目的)	動力伝達(マニュアルミッション、クラッチ)、旋回・走行(ステアリング、サスペンション、ホイールアライメント)、制動装置(ブレーキ)の構造を実習にて理解する。12ヶ月定期点検の整備内容を実習車にて理解する。		
講義手順	単体エンジン・燃料装置を使用して点検・分解・組立て・調整・検査の実施。			講義手順	動力伝達(マニュアルミッション、クラッチ)、旋回・走行(ステアリング・サスペンション、ホイールアライメント)、制動装置(ブレーキ)の単体部品を使用して点検・分解・組立・調整・検査の実施。実習終了翌週1時間目に実技試験実施。		
教科書 (教材)	各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ディーゼル自動車エンジン編			教科書 (教材)	各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ガソリン自動車シャシ編		
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
<b>《前期》</b> エンジン 原動機(ディーゼルエンジン) 点検・分解・測定・組立・調整・検査 進角装置(VVT)				<b>《前期》</b> シャシ1・2 動力伝達装置(オートマチックトランスミッション、 ディファレンシャル) 点検・分解・測定・組立・調整・検査 走行装置(サスペンション、ボデー構造) 点検・分解・測定・組立・調整・検査  シャシ3 制動装置(24ヶ月点検、アンチロック・エキゾースト ブレーキシステム) 点検・分解・測定・組立・調整・検査			
<b>《後期》</b> エンジン 原動機(ディーゼルエンジン) 点検・分解・測定・組立・調整・検査 進角装置(VVT)				<b>《後期》</b> シャシ1・2 動力伝達装置(オートマチックトランスミッション、 ディファレンシャル) 点検・分解・測定・組立・調整・検査 旋回装置(電動パワーステアリング) 点検・分解・測定・組立・調整・検査  シャシ3 制動装置(24ヶ月点検、ABS、エキゾースト・ブレーキ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査			

科目名	<b>電装整備実習</b>	時間	<b>164</b>	科目名	<b>自動車検査作業</b>	時間	<b>30</b>
学年	<b>3</b>	学期	<b>通年</b>	学年	<b>3</b>	学期	<b>通年</b>
科目紹介 (目的)	自動車整備に必要な灯火・点火・充電・開閉・施錠・始動装置の整備方法を理解する。	科目紹介 (目的)	自動車点検整備後の検査作業の手順を理解する。				
講義手順	テキストを中心とした電気装置の整備方法を解説。教材車及び単体部品、エンジンベンチを使用して構造・作動の解説。	講義手順	教材車及び検査ラインを使用し、24ヶ月定期点検後の検査作業を実施。				
教科書 (教材)	電装品構造 各修理書(学校にて備え付け) 2・3級ガソリン自動車エンジン編	教科書 (教材)	自動車定期点検整備の手引 R4年度法令教材 記録簿(学校備え付け)				
<b>講義スケジュール</b>				<b>講義スケジュール</b>			
《前期》 電装1 ・電気の基本 点検・分解・測定・組立・調整・検査 電装2 ・電子制御装置(センサ、ECU、アクチュエータ) 点検・分解・測定・組立・調整・検査				《前期》 シャシ 自動車検査作業 点検・分解・測定・組立・調整・検査			
《後期》				《後期》 シャシ 自動車検査作業 点検・分解・測定・組立・調整・検査			